

市町村PTA連合会の活動報告

県内の各市町村PTA連合会では、様々な活動をしています。今回は、洋野町PTA連合会・奥州市PTA連合会・陸前高田市PTA連合会、3つの地区の活動の一端を紹介します。

洋野町PTA連合会

未来を担う子どもたちのために

洋野町PTA連合会は、小中合わせ11校のPTAで構成され、単位PTAとの交流を深めながら子どもたちの安全を守るための活動を推進しています。ここ数年は新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な事業を中止・縮小した形での開催と活動が制限されてきました。その中でも「情報端末アンケート」を実施し、その結果を周知するとともに「家庭のルール」の設定を呼びかけ、保護者と子どもが向き合いながら決定するような取り組みは継続して積み上げてきました。次年度はこれらの実績をまとめた研究大会も予定されており、より子どもが安全に生活できるような活動を展開していきたいと考えています。

今後は学校の統廃合も計画されており、会員数の減少も見込まれますが、未来を担う洋野町の子どもたちのためにできることを積極的に考え、各校の連携を深めながら積極的に活動に取り組んでいきたいと思っています。

(事務局 八幡 一臣)

奥州市PTA連合会

子供たちの健やかな成長のために

奥州市PTA連合会は5地域（水沢・江刺・胆沢・前沢・衣川）33の小中学校単位PTAで構成されています。今年度の会員数は7千人を超えており、盛岡市に次ぐ規模となっています。

主な活動は総会後に開催している研修会になりますが、新型コロナウイルス感染症対策のため令和2年度から中止しています。過去の資料を見ますと、岩手県教育委員会の八重樫勝先生や源鑄造株式会社の及川久仁子代表取締役のように、奥州市に縁があり各分野で活躍されている方を講師に招聘して講演会を開催していました。

一日も早く、かつてのように親と教師が子供たちの健やかな成長のために学び合えるようになればと願っています。

(事務局 村上 正和)



陸前高田市PTA連合会

地域を愛する

子ども達のために

当連合会は、陸前高田市の小中学校10校のPTA会員約970名で構成されています。

毎年秋に研修会兼家庭教育学級を計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2年間は開催を見送っていました。

8月に全国研究大会山形大会に参加した会長以下執行部数名が、集って学ぶことの素晴らしさを伝講したところ、3年ぶりとなる参集型の研修会兼家庭教育学級の開催が叶いました。

同市横田小学校の地域コーディネーターの白川光一氏を講師に、地域を愛する人材育成のための地域学校協働活動の実践について講演していただきました。アンケートでは次回の研修会を希望する声が多く寄せられ好評でした。

今後とも元気な子ども達の笑顔のために出来ることを共に考えながら活動して参ります。

(事務局 齊藤 久子)



3年ぶりに参集型の研修会を実施しました